



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月28日

上場取引所 名

上場会社名 菊水化学工業株式会社

コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 山口 均

問合せ先責任者 (役職名) 理事 管理本部長

(氏名) 稲葉 信彦

TEL 052-300-2222

四半期報告書提出予定日 平成26年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	4,531	△3.8	130	0.0	148	3.3	79	0.4
26年3月期第1四半期	4,710	7.6	130	42.1	144	35.4	79	35.8

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 104百万円 (37.8%) 26年3月期第1四半期 75百万円 (506.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	7.71	—
26年3月期第1四半期	7.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	14,468	8,013	55.3
26年3月期	15,975	8,012	50.1

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 8,003百万円 26年3月期 8,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	9.00	14.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	9.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,992	12.5	330	△14.3	339	△18.5	183	△17.4	17.68
通期	23,000	8.2	921	18.3	938	14.2	508	12.3	48.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	10,716,954 株	26年3月期	10,716,954 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	335,795 株	26年3月期	362,894 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	10,365,360 株	26年3月期1Q	10,273,910 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による景気回復や成長戦略政策、及び日銀の金融緩和策により景気の回復基調が続いておりますが消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動から一部に弱い動きが見られます。特に住宅投資は平成26年初め頃から駆け込み需要の反動減がありました。今後、消費税率引き上げに伴う需要の反動減への影響、原材料価格の上昇など、これらの要因が今後の景気の先行きに関して与える影響は不透明であります。

このような状況の中、当社グループは、従来の経営方針である〈安全第一・品質第一・環境第一・顧客第一〉「下地から仕上げまで～技術力の創造～」とともに新たに「総合塗料メーカーをめざす」方針を掲げ、良い伝統を築いていく所存です。具体的には、物流の見直し、全社を挙げてコストダウンに努めるとともに、新製品の開発及び販売、新規顧客の獲得に向けて積極的な営業活動を展開し、工事においては、品質、安全管理の強化による販売体制を整えシェア拡大に努めました。しかし、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響を受けました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績として、連結売上高は45億31百万円と前年同四半期と比べ1億78百万円の減収となりました。利益面におきましては、連結営業利益は1億30百万円と前年同四半期と比べ0百万円の増益、連結経常利益は1億48百万円と前年同四半期と比べ4百万円の増益、連結当期純利益は79百万円と前年同四半期と比べ、0百万円の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(製品販売・工事)

製品販売・工事においては、新たに掲げた「総合塗料メーカーをめざす」という方針のもと、新ロゴ「K's (キーズ)」を冠した製品を前年に引き続き、市場に投入いたしました。

これにより戸建住宅や集合住宅の改修工事、官公庁受注案件における下地材・仕上材の売上の確保に努めました。また、更なる施工体制の強化と信頼性向上を目指す当社の姿勢を施主、元請、取引先より高く評価頂きましたが、消費税率引き上げ前の急増した駆け込み需要の反動減による影響を受けました。

その結果、製品販売・工事の売上高は43億68百万円と前年同四半期に比べ1億86百万円の減収となり、セグメント利益(営業利益)は1億20百万円と前年同四半期に比べ5百万円の減益となりました。

(セラミック)

セラミックにおいては、電子部品業界向け焼成治具に関して引き続き受注が好調であり、特に売上規模最大のユーザーにおいては前年を大きく上回る受注を頂いております。また、装置向け機構部品についても堅調に推移しています。

その結果、セラミックの売上高は1億63百万円と前年同四半期に比べ7百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)についても10百万円と前年同四半期に比べ5百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、144億68百万円（前連結会計年度末比15億6百万円減）となりました。

これは、主として受取手形及び売掛金が13億6百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、64億54百万円（前連結会計年度末比15億7百万円減）となりました。

これは、主として支払手形及び買掛金が7億47百万円減少し、未払費用が4億98百万円減少し、未払法人税等が1億92百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、80億13百万円（前連結会計年度末比1百万円増）となりました。

これは、主として利益剰余金が36百万円減少し、自己株式が13百万円減少し、その他有価証券評価差額金が23百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間、通期ともに平成26年5月14日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

項目	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計処理)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更しております。割引率の決定方法についても、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が36,627千円増加し、利益剰余金は22,290千円減少しております。なお、損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,765,085	3,426,254
受取手形及び売掛金	5,557,036	4,250,539
商品及び製品	572,011	706,351
仕掛品	143,605	175,393
原材料及び貯蔵品	339,063	336,035
繰延税金資産	243,001	243,001
その他	350,798	331,154
貸倒引当金	△2,872	△2,306
流動資産合計	10,967,730	9,466,423
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	614,972	600,750
機械装置及び運搬具(純額)	117,565	114,517
土地	1,497,931	1,497,931
リース資産(純額)	119,512	108,964
その他(純額)	62,021	64,315
有形固定資産合計	2,412,003	2,386,479
無形固定資産		
のれん	11,949	9,040
その他	77,098	71,678
無形固定資産合計	89,048	80,719
投資その他の資産		
投資有価証券	1,710,098	1,746,303
繰延税金資産	128,742	129,337
長期預金	510,000	510,000
その他	171,147	166,445
貸倒引当金	△13,701	△16,875
投資その他の資産合計	2,506,285	2,535,211
固定資産合計	5,007,337	5,002,410
資産合計	15,975,068	14,468,833

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,460,677	2,713,304
短期借入金	1,450,000	1,450,000
1年内償還予定の社債	68,800	68,800
1年内返済予定の長期借入金	153,272	83,272
未払法人税等	255,002	62,910
完成工事補償引当金	54,062	50,249
その他	1,355,864	796,188
流動負債合計	6,797,679	5,224,724
固定負債		
社債	144,800	130,400
長期借入金	336,376	378,058
役員退職慰労引当金	112,231	117,322
退職給付に係る負債	457,140	493,767
その他	114,068	110,678
固定負債合計	1,164,616	1,230,226
負債合計	7,962,296	6,454,950
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,394,100	1,394,100
資本剰余金	1,092,160	1,092,160
利益剰余金	5,498,432	5,461,727
自己株式	△181,259	△167,925
株主資本合計	7,803,433	7,780,062
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	205,999	229,703
退職給付に係る調整累計額	△6,752	△6,450
その他の包括利益累計額合計	199,247	223,253
少数株主持分	10,091	10,567
純資産合計	8,012,772	8,013,882
負債純資産合計	15,975,068	14,468,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,710,575	4,531,871
売上原価	3,438,914	3,324,018
売上総利益	1,271,660	1,207,853
販売費及び一般管理費	1,141,104	1,077,266
営業利益	130,555	130,586
営業外収益		
受取利息	3,221	9,276
受取配当金	10,959	12,469
仕入割引	412	487
受取ロイヤリティー	4,087	1,743
その他	4,611	3,494
営業外収益合計	23,291	27,470
営業外費用		
支払利息	5,980	4,777
売上割引	2,570	2,865
その他	1,140	1,452
営業外費用合計	9,690	9,095
経常利益	144,156	148,962
特別損失		
固定資産除却損	—	9,413
特別損失合計	—	9,413
税金等調整前四半期純利益	144,156	139,548
法人税等	64,106	59,285
少数株主損益調整前四半期純利益	80,050	80,263
少数株主利益	396	329
四半期純利益	79,653	79,933

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	80,050	80,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,517	23,850
退職給付に係る調整額	—	301
その他の包括利益合計	△4,517	24,151
四半期包括利益	75,532	104,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,342	103,939
少数株主に係る四半期包括利益	189	475

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客に対する売上高	4,554,687	155,887	4,710,575	4,710,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,554,687	155,887	4,710,575	4,710,575
セグメント利益	125,787	4,768	130,555	130,555

(注) 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計額
	製品販売・工事	セラミック	計	
売上高				
外部顧客に対する売上高	4,368,549	163,322	4,531,871	4,531,871
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	4,368,549	163,322	4,531,871	4,531,871
セグメント利益	120,576	10,010	130,586	130,586

(注) 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。